

2021年2月1日

関係者の皆様へ

社会福祉法人同愛会リエゾン笠間
所長 小林 浩一

「リエゾン笠間」における新型コロナウイルス感染の状況について（第3報）

「リエゾン笠間」における新型コロナウイルス感染の現在の状況についてご報告いたします。

令和3年1月31日をもって、陽性であることが判明した職員2名、利用者3名、ならびに濃厚接触者と判断された職員・利用者の全員について、保健所等からの指示に基づく療養観察期間が終了いたしました。

これを受け、「リエゾン笠間」は、2月1日より通常の運営を再開しました。

関係者の皆様には、このたびの新型コロナ感染の発生についてご心配とご不便をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、感染の拡大防止に努めることができましたのもひとえに皆様のご支援・ご協力の賜物と、改めて厚く御礼申し上げます。

当法人は、今回の教訓を生かし感染防止策のさらなる徹底を図るとともに、保健所等関係機関との連携を深め、利用者支援の責務を果たして参りたいと考えております。

引き続きのご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

以上